県立北薩病院抗菌薬適正使用支援チーム（AST）について

抗菌薬適正使用支援チーム(Antimicrobial Stewardship Team 以下「AST」)は，抗菌薬適正使用（有害事象を最小限にとどめ効果的な治療を行う，耐性菌抑制，医療費軽減）を推進するため 2018 年 3 月に発足し活動しています。

＜AST メンバー＞

（1）感染症の診療について３年以上の経験を有する専任の常勤医師
（2）専従の感染管理認定看護師
（3）３年以上の病院勤務経験を持つ感染症診療にかかわる専任の薬剤師
（4）３年以上の病院勤務経験を持つ微生物検査にかかわる専任の臨床検査技師
（5）その他感染対策に関連のある職種

＜主な業務＞

1　感染症治療のモニタリング

（1）特殊抗菌薬（抗 MRSA 薬，カルバペネム系薬，キノロン系薬（注射薬），タゾピペ）使用時は，届出制としています。
（2）感染症治療の早期モニタリング，経時的な評価（適切な微生物検査・血液検査・画像検査等の実施状況，初期選択抗菌薬の選択・用法・用量の適切性，必要に応じた治療薬物モニタリングの実施など）を行っています。
（3）抗菌薬適正使用カンファレンス・ラウンドを行っています。
・対象：特殊抗菌薬使用患者，血液培養陽性　等
・方法：週１回（毎週火曜日）午後２時～
（4）必要に応じて主治医にフィードバックを行っています。

2　プロセス・アウトカム評価

（1）プロセス評価として，抗菌薬の使用状況（AUD・DOT）や，培養提出状況などを評価しています。
（2）アウトカム評価として，耐性菌分離率やアンチバイオグラム作成などを行っています。

3　教育

（1）抗菌薬の適正な使用を目的とした職員の研修を年 2 回程度行っています。
対象職種：医師・看護師・薬剤師・臨床検査技師

4　環境・体制の整備

（1）抗菌薬適正使用ガイドラインの作成及び改訂を行っています。
（2）院内採用抗菌薬の用量，種類の見直しや，一般培養薬剤感受性標準セットの見直しなどを行っています。

5　院内・近隣の医療機関からの相談応需

（1）抗菌薬適正使用推進に関する相談を受け付けています。
・相談窓口　感染管理認定看護師　山之内　聡子
・平日午前９時～午後５時
・電話：代表 0995-22-8511　メール：医療安全管理室 hoku-hp9@po.synapse.ne.jp

令和元年７月２日